

来迎堂新善光寺は本覚寺の南にあり。本尊阿弥陀仏は信濃国善光寺と同一体なり。本田義助如来の示現を蒙りて百済国へ渡り、齐明王に閻浮檀金七斤を賜て帰朝し、如来を鑄とて炉壇を構ければ其光中より分身の尊像現れ給へり、是当寺の本尊なり。